

事業所における自己評価結果(公表)

公表:2022年2月15日

事業所名 児童発達支援センター ひまわり園

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	13	0		昨秋からの改修工事により、さらに指導室が広がった。
	2	職員の配置数は適切であるか	13	0	国の基準の子ども4人に指導員1人より多めに配置。	保育士不足のため確保が難しい現状があるが実習生を受け入れるなど努力している。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	13	0	各部屋は余分な物を減らし具体物で誘導するなどの視覚支援を行っている。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	13	0	・各部屋には空気清浄機を置いている。 ・給食や製作時以外は机を片付け広めにしている。	
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	13	0	日々の反省会、毎月の職員会議の他、ケース会議や年3回の総括を実施している。	
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	13	0		
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	13	0		
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	13		法人独自の第三者を交えた評価を行う予定。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	13	0	法人内、法人外で確保している。	
	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画を作成しているか	13	0	発達相談の時期に保護者から情報を得て、発達相談員も交えて作成している。	
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	13	0	法人独自のものを作成し利用している。	

適切な支援の提供	12	児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画には、子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	13	0	保健師と連携しながら、保育士、発達相談員とで支援計画を立てている。	
	13	児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われているか	13	0	日々の反省、グループ会議で見直している。	
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	13	0	日々の反省会やグループ会議で計画している。	毎月の職員会議でも検討していきたい。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	13	0		同上
	16	(放課後等デイサービスのみ) 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか				
	17	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画を作成しているか	13	0	グループ保育士内で話し合い、その都度対応している。	
	18	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	13	0	前日の反省会と当日の朝礼時に確認している。	
	19	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	13	0	保育終了後に反省会を実施している。	
	20	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	13	0	保育日誌、グループノートに記載している。	
	21	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	13	0	年2回の発達相談の時期に行っている。	
	22	(放課後等デイサービスのみ) ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか				
	関係	23	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	13	0	ほとんどの園児が法人内の事業所を利用しており、情報共有がスムーズ。
24		(児童発達支援のみ) 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	13	0	発達相談では地区の保健師に同席していただいている。	
25		(放課後等デイサービスのみ) 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか				
26		(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか				
27		(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか				

機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	28	(児童発達支援のみ) 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	13	0	転園児に関しては転園先の保育士などに来ていただき申し送りを実施。	
	29	(児童発達支援のみ) 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	13	0	申し送りを実施している。	
	30	(放課後等デイサービスののみ) 就学前に利用していた保育所や認定こども園、幼稚園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか				
	31	(放課後等デイサービスののみ) 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか				
	32	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	13	0	和歌山県障害児保育運動連絡会の活動を通して交流や研修を実施している。	研修時に交流の時間をもつことも多くなった。
	33	児童発達支援の場合は、保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合は、放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	13		以前交流していた園は閉園。施設の規模や協力体制など課題は多いが保護者の要望を受け検討していきたい。
	34	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	13	0	自立支援協議会や要保護児童地域対策協議会などに職員が参加。	
	35	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	13	0	連絡ノートや発達相談、親子保育で伝えている。	
	36	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	13	0	親子保育や保護者教室を実施している。	
保護者への説明責任	37	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	13	0	体験時と入園説明会で行っている。	
	38	児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画の同意を得ているか	13	0	発達相談時に実施している。	
	39	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	13	0	連絡ノートや発達相談、親子保育以外にも適宜対応している。	
	40	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	13	0	保護者会では全保護者が何らかの係を担っており、役員と職員の会議も毎月実施。	
	41	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	13	0	その都度、職員間で話し合い、対応している。	

等	42	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	13	0	園だよりを毎月発行し、必要であれば随時お知らせしている。	
	43	個人情報の取扱いに十分注意しているか	13	0	緊急時の保護者連絡にGメールを使用。	
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	13	0	保護者に合わせて説明している。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	13	0	桃郷祭りや夕涼み会を実施。	夕涼み会には近隣住民に招待状を配布。
非常時等の対応	46	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	13	0	各種マニュアルを作成し園長室に置いている。	
	47	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	13	0	毎月避難訓練を実施	避難場所への移動が課題である。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	13	0	入園時に聞き取り、情報共有している。	
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示所に基づく対応がされているか	13	0	入園時にアレルギーに関するアンケートを実施。	給食では個別に対応している。
	50	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	13	0	法人で統一した様式でヒヤリハットに備えている。	当人が作成し職員間で回覧し共有している
	51	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	13	0	年3回セルフチェック、年1回法人内研修を実施。	
	52	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画に記載しているか				

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表:2022年2月15日

事業所名 児童発達支援センター ひまわり園 保護者等数(児童数) 32名(保護者数34名) 回収数 34名 割合 94.1 %

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	31	0	0	1		基準は満たしている他、2年ほど前に改修工事で保育室とホールを若干広げた。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	28	3	0	1	・ケガ等しやすい所には注意や1人いてくれれば安心です。 ・発達相談員さんがいてくれて相談しやすい。	危険な箇所には保育士を配置するなど可能な限り事故等起きないように努めていきたい。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	29	0	0	3	・どこに何をなおすか初めて見てもわかりやすいと思えます。	園の保育は自然な生活スタイルを目指している。ことは以外に具体物など提示しながら伝えていく。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	30	0	0	2	・以前おまるが汚れていることがありました。 ・トイレが何回見てもキレイです。	子どもたちの降園後、毎日掃除をしているが、ご指摘を受けて清潔面に配慮していきたい。
適切な 支援の 提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画が作成されているか	32	0	0	0	・子どもの課題が的確で親としても気づきが多く非常に助かっています。	発達相談前に保護者、保育士から子どもたちのアセスメントを実施。検査後に発達相談員と計画を作成している。
	⑥	児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画には、子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	31	0	0	1	・個別に課題があり、のびのびでいい。	同上
	⑦	児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われているか	30	0	0	2		毎月のグループ会議、年3回の総括で子どもたちの成長や変化を確認し、課題を職員で共有している。
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	31	0	0	1	・楽しく活動に参加して喜んでます。	同上
	⑨	児童発達支援の場合は、保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合は、放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	3	19	6	・徐々にいいと思います。 ・障害のない子どもと活動する機会があればいいと思います。 ・説明で納得でき不満はありません。 ・コロナのこともあり、難しいとは思っています。	以前交流していた園は閉園。施設の規模や協力体制など課題は多いが保護者の要望を受け検討していきたい。昨年度と今年度はコロナ禍で実現できず。
保護者 への 説明	⑩	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	31	0	0	1		体験時や入園説明会で実施している。
	⑪	児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画を示しながら、支援内容の説明がなされたか	32	0	0	0		発達相談時に実施している。
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	28	1	2	2	・昔ながらの子育て(体罰OK)などをいまだに良しとしている保護者もいるかと思うので、最新の情報や子育てのアドバイスなど保護者教室でやってもらいたい。	・親子保育で子どもと向き合う時間を設けている。 ・保護者教室で保育や発達の学習会を取り入れている。ご意見を参考に計画していきたい。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	27	4	1	1	・ケガの対応を事後報告ではなく、電話などですぐ連絡ほしい。 ・ささいな事でも教えてくれたり聞いてくれたりするので大きいかもかもしれませんが自分にとって大きな支えとなっております。 ・直接よく教えてもらっています。 ・気づきがあれば、すぐに教えてくれるので助かっています。	・ケガの際は迅速に保護者に連絡をするよう職員に周知する。 ・親子保育や日々の連絡ノート、発達相談、グループ交流を設けているが、子どもを中心に、さらに保護者と連携を心掛けていきたい。
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	30	1	1	0	・相談すると親身に聞いてくれる。	年2回の発達相談、保護者教室での発達や保育に関する学習会、グループ交流、個人面談を実施している。

明等	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	31	1	0	0	・父親教室がほしい。	・過去には家族登園日の午後にお父さん方を対象に保護者教室を実施したこともある。コロナの状況をみながら検討していきたい。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	27	3	1	1	・伝わっていないことがあった。 ・大丈夫なことは希望もきいてくれてすごく助かってます。 ・相談の申し入れをしたことがない。	ご意見をふまえ、職員間の連携を徹底したい。
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	27	3	0	1		
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	31	1	0	0	・毎月の園日より楽しみです。 ・自分がいない時の園での様子が見れたらと思うので時々でも写真や動画のスライドが見れたらよりありがたいなと思います。	・園だよりを毎月発行し業務に関する自己評価の結果はホームページに載せる。 ・保護者教室やグループ交流会で保育の動画を見て頂く機会を設けている。
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	27	2	0	2	・災害用のメール1回目、全員のアドレスが分かる状態で驚きました。	初回のメールはこちらの勝手だった。2回目から気をつけているが今後このようなことがないようにしたい。
非常時の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	30	1	0	0	・定期的にあつていい。 ・先日の地震のとき、メールをもらってよく分かりました。	保護者を交えた訓練も今後取り入れたい。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	31	0	0	0		
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	26	4	0	0	・毎日楽しそうにして大好きな先生もいます。 ・心から楽しんでいるようです。 ・毎日楽しみにしていていやがったことはありません。休みの日は残念そうです。 ・笑顔で登園しています。 ・毎日「今日はひまわり園行く？」と聞くくらい楽しんで通っています。	
	㉓	事業所の支援に満足しているか	28	2	0	1	・負担、不安、プレッシャーに感じることもある。 ・満足していますが時間のしぼりが多く感じるので、預かり保育なども検討してもらいたいです。 ・もう少し長い時間みて頂けると仕事に調整ができるのでありがたいです。 ・個別に関わっていただいております。 ・とても満足しています。 ・手厚く保育して頂き安心してます。	保育時間の延長は保育士の確保が課題。降園後、保育所等を併用するなど検討が必要。

○ この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援・放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。